

## 2010 年度後期 国際機構法 期末試験問題

### 問 1 (50 点)

「国際連盟は失敗と評価すべきである。なぜなら、第二次世界大戦を阻止することができなかったから」と言われることがある。この主張への賛否を明確にした上で、予想される反論にあらかじめ対応しつつ、自らの立場を可能な限り具体的事実に基礎づけて正当化せよ。

なお、賛否の選択それ自体は評価の対象としない。

### 問 2 (50 点)

「国際経済関係のグローバル化は 19 世紀後半にまず生じており、現代（冷戦後）は第二次グローバル化の時代である」と言われることがある。国際的経済関係を支える法制度の観点から見た場合、第一次グローバル化と第二次グローバル化とは、どこがどのように似ていて、どこがどのように異なるか。可能な限り具体例に触れつつ説明せよ。

以上